



矢作小だより



学校教育目標

未来を創る たくましい子どもの育成

令和8年9月4日発行

第5号

小田原市立矢作小学校

長い夏休みが終わり、いよいよ学校が始まりました。毎日暑い日が続いていますが、子どもたちは元気に登校してきて、安心しました。しかし夏休み後は心が不安定になることが多いと言われています。1か月以上もの間、学校と離れていたのですから、生活をもとに戻すだけでも大変です。生活リズムを取り戻すことと同時に、子どもたちの小さな不安等にも寄り添えるよう、家庭・学校とで協力していきたいと思っています。子どもたちの様子をしっかり見て、子どもたちが安心して過ごすことができるよう、温かい言葉がけをしていきたいです。

地域の皆様には日頃から子どもたちを見守ってくださり、ありがとうございます。
9月からもよろしくお願いします。



矢作小昇降口 リニューアル!! ～木のかおりただよう空間へ～

前号でお知らせしましたが、小田原市の「学校木の空間づくり事業」で昇降口を木質化し、木のかおりだよう空間が生まれました。矢作小学校昇降口のリニューアルです!!

今まで矢作小学校は、上履きと靴を別々の下駄箱に入れていました。それを今回一緒にすることで、昇降口がとてもの広くなりました。下駄箱は、予算の関係で5・6年生のみ新しい下駄箱になりました。高学年は靴のサイズが大きいので、一人ひとりの大きさが大きくつくられています。1～4年生とたんぽぽ級については、既存の下駄箱を作り変えています。

下駄箱のほかに柱や壁に木材が貼られ、ピロティには木のベンチや椅子、机も置かれています。



すべて小田原の木材が使用され、木のよいかおりがただよっています。よいかおりは、リラックス効果やストレス軽減にもつながると言われています。いろいろ・もやもやしたときに、この場所に来て少しでもリラックスできるなど子どもたちの安心感につながるとよいです。

教室の表示板も新しくなりました。寄木細工等で作成されているのでとても素敵です。

学校に来校される際は、ぜひご覧ください。

暑い中工事をしてくださった方、小田原市農政課の皆様等関わってくださった方々へ感謝申し上げます。

大事に使用していきます。

平和について考える ～みんなが気持ちよく笑顔で過ごすには・・・～

長い夏休みが終わりました。夏休みは、改めて『平和』について考えることができる期間だと思っています。夏休み中の8月6日・9日は広島と長崎に原子爆弾が投下された日であり、15日は終戦の日（戦没者を追悼し、平和を祈念する日）だからです。毎年夏休み明けの朝会では、この話をしています。今年は、「へいわってすてきだね」という絵本を紹介しました。この本は、2014年当時小学校1年生だった沖縄の安里有生さんが作った詩に長谷川義史さんが絵を描いたものです。有生さんは「ともだちがなかよし」「ねこがわらう」「おなかがいっぱい」「けんかしてもすぐなかなおり」「よなぐにうまがヒヒーンとなく」など日ごろの当たり前のように起こることが平和だと言っています。この本の最後に「へいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ」と書いています。学校で家庭で地域でみんなが気持ちよく笑顔で過ごせるように一人ひとり何ができるか考えられるとよいと思います。『やさしいところがにじになる』『みんなのここからへいわがうまれるんだね』という言葉もとても素敵です。木質化された木のかおりがする中で『森の中にいるみたい』と言った子がいました。素敵な言葉をたくさん浴びて平和を感じていけるとよいですね。



防災・防犯について考える

今年も夏休み中に熊本地震や千葉県や北陸での豪雨など自然災害が起きてしまいました。被災された方々に心よりお見舞い申しあげます。私たちが住んでいる小田原市もいつ災害に遭うかわかりません。学校でも子どもたちの安全のため、日ごろから避難訓練等を行っています。日々見直していかなければなりません。今年度は夏休み中に講師の方をお招きして、教職員の防災・防犯研修を行いました。

防災研修では、『実践的な訓練』を行うことが大切であると学びました。例えば震度7クラスの地震が起きた時と震度5の地震が起きたときとは対応が違います。授業中なのか休み時間なのかでも違います。訓練はいろいろなパターンで行う必要があります。矢作小学校でも防災計画や訓練の仕方など見直しをしていきます。防犯研修では、小田原警察署のスクールサポーターの方をお招きして研修を行いました。不審者が侵入してきたことを想定しての研修です。具体的な事例を聞いたり、さすまたの使い方や不審者への対応の仕方を教えていただきました。9月に行われる防犯訓練に生かしていきたいです。

防災研修の冒頭に「転倒防止金具をつけた方がよいのににつけない人がいるのはなぜか」

「枕元に靴を置いておいた方がよいのに置かないのはなぜか」と言われました。「根拠はないがたぶん大丈夫」「みんなやってないから大丈夫」と思っている人が多いのだそうです。

『逃げられない事実と向き合う』ことが大事です。私はその日の夜から下駄箱で眠っていた靴を枕元に置くことにしました。皆さんもやってみてはいかがですか？今すぐできることは何か考えて行動できるとよいそうです。



9月・10月はじめの行事

- 2日 朝会
- 3日 給食開始・6年生身体計測・尿検査配付
- 4日 尿検査回収
- 7日 5年生身体計測
- 8日 4年生身体計測・委員会活動
- 9日 3年生身体計測
- 10日 2年生身体計測
- 11日 1年生身体計測・避難訓練（不審者）
- 14日 たんぽぽ身体計測・タブレット週間

17日 なかよし班遊び

24日 代表委員会

25日 クラブ活動

10月

6日 運動会係活動

4年生木づかい事業

7日 学級懇談会（下14:30～ 上14:50～）

9日 前期終業式

